

国連責任投資原則への署名について

株式会社かんぽ生命保険（以下「当社」といいます。）は、この度、国連責任投資原則（Principles for Responsible Investment、以下「PRI」）に署名いたしました。

PRIは、機関投資家が、環境、社会、ガバナンス（Environment、Social、Governance=「ESG」）の諸要素を投資判断の際に考慮することが、持続可能な社会の実現と長期的な投資成果の向上・リスク低減の両面で有用であるとの考えに基づき、機関投資家が採るべき6つの行動原則を定めたものです。

当社はこれまでも、日本版スチュワードシップ・コードの受け入れ、再生エネルギー関連への投融資、国際機関の発行する「ソーシャル・ボンド」への投資、国内株式自家運用の企業調査におけるESG要素の分析などを通じて、機関投資家としての社会的責任を果たすべく取り組んできました。

当社は、PRIへの署名を通じて、ESGを考慮した投融資を更に発展させるべく、以下の方針で取り組み、持続可能な社会の形成に寄与してまいります。

【PRIの6原則と当社の取組方針】

PRIの原則	当社の取組方針
原則1 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスにESG課題を組み込みます。	投融資における社会・環境課題の解決に資する投資機会の分析、株式自家運用におけるESG情報の活用など、資産の特性に応じてESG課題を投資プロセスに組み込むよう努めます。
原則2 私たちは、活動的な所有者となり、所有方針と所有慣習にESG問題を組み入れます。	日本版スチュワードシップ・コードに基づき、建設的な対話や適切な議決権行使を実施し、投資先の持続的な企業価値の向上を図ります。この際、必要に応じて、ESG課題を反映した対話や議決権行使を行います。

PRI の原則	当社の取組方針
<p>原則 3</p> <p>私たちは、投資対象の企業に対して、ESG 課題についての適切な開示を求めます。</p>	<p>投資先企業との対話を通じて、必要に応じて ESG 課題を含む非財務情報の開示を求めます。</p>
<p>原則 4</p> <p>私たちは、資産運用業界において、本原則が受け入れられ、実行に移されるよう働きかけを行います。</p>	<p>資産運用の外部委託先の選定に際し、委託する資産の特性に応じて、PRI 署名の有無や ESG の投資意思決定への組入れについて説明を求めることなどを通じて、業界における本原則の進展を促進します。</p>
<p>原則 5</p> <p>私たちは、本原則を実行する際の効果を高めるために協働します。</p>	<p>他の PRI 署名会社との意見交換や、PRI 署名会社間のネットワークへの参加を通じて、PRI に係る諸活動の充実に向けて知見を共有します。</p>
<p>原則 6</p> <p>私たちは、本原則の実行に関する活動状況や進捗状況に関して報告します。</p>	<p>PRI のフレームワークに従い、当社の活動状況を報告します。</p>

Signatory of:

